社やまきたたな

第367号 2025年5月1日発行

- •••

福祉スローガン

私の思い みんなの思い 伝えて広がる 思いやり

川村小学校 渡辺 梨央さんの作品

第10回 山北町社会福祉大会機

2月22日(土)山北町立生涯学習センターにおいて、第10回山北町社会福祉大会を開催しました。 昨年は、新型コロナウイルスの関係で急遽中止になりましたので、2年ぶりの開催となりました。

第1部の式典では、福祉スローガン入賞者を表彰するとともに、社会福祉に功労のあった方には表彰状、社会福祉活動にご協力ご支援いただいた方には感謝状をそれぞれ贈呈しました。第2部の講演会では、「統合失調症がやってきた」と題しまして、松本八ウス氏(漫才コンビ)の講演が行われました。



第1部式典

第2部講演

福祉又回一步沙川黄老の皆古人



最優秀賞 たまべ りま 渡辺 梨央 さん



優秀賞 まいね 藤原 希 さん



優秀賞 岩田 映子 さん

編集·発行 社会福祉法人 山北町社会福祉協議会

〒258-0111 山北町向原1379番1

© 0465-75-1294

- **(a)** 0465-76-4079
- info@yamakitashakyo.jp
- http://www.yamakitashakyo.jp



令和7年度

社会福祉法人。事業計画

基本方針

近年、人口減少や高齢化等による家族機能の低下などの社会情勢により、地域住民のつながりの希薄化がより一層深刻化しているとともに、耕作放棄

地、空き家、商店街の空き店舗が増えるなど、様々な課題が顕在化しています。また、団塊の世代がすべて後期 高齢者となる2025年問題や、高齢化率がピークを迎える2050年問題など深刻化しています。

こうした状況を踏まえ、町の「第4期地域福祉計画」と一体で策定した「第6次地域福祉活動計画」の2年目となりますが、基本理念である「地域ぐるみで支え合う、健康と福祉のまちづくり」の実現に向け、計画に掲げた事業を着実に進めてまいります。

併せて、新たに取り組むべき課題やニーズを的確に捉え、関係機関や各種団体との一層の連携のもと、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりを推進してまいります。

重点目標

1. 第6次地域福祉活動計画の推進

令和5年度に策定した「第6次地域福祉活動計画」に基づき、基本理念である「地域ぐるみで支え合う、健康と福祉のまちづくり」の実現に向け、本計画を推進します。また、町と共同設置している「山北町地域福祉計画等進行管理委員会」において、計画の進行管理を行います。

2. 会員の加入促進並びに財源の安定的確保

自主財源を確保するため、一般会費、特別会費、賛助会費の加入促進を図ります。また、共同募金配分金、寄付金等の維持・強化を図りつつ、行政からの補助金、受託金等の公費財源の安定的確保を図ります。

3. 生活支援事業を担う人材の確保

移送サービスや配食サービスなどの支援事業 等に携わる人の高齢化や、定年延長などによる 人材不足が顕著であることから、事業活動を周 知するとともに、広く声掛けをするなどし、人 材を確保します。

4. 法人後見事業の調査・研究

認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など意思決定が困難な方の判断能力を補うため、本社協が成年後見人、保佐人または補助人になることにより、財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護する法人後見事業を実施するための調査・研究をします。

《事業内容》

1. 法人運営事業

(1)理事会・評議員会等の定期的開催

- ①理事会(3回)、評議員会(3回)、監事会(1回)の開催
- ②正副会長会の開催(随時)
- ③評議員選任・解任委員会の開催(評議員交代時)
- ④役員研修会の開催(対象:理事、監事)

(2)事務局体制の強化

①職員の研修会等

(3)自主財源の確保

- ①社協会員の加入促進
 - 一般会費、賛助会費、団体会費
- ②寄付金

③収益事業

自動販売機、マッサージ機、有料駐車場、広告料

- (4)基金の管理・運用
- (5)第6次地域福祉活動計画の進行管理
- (6)関係機関との連携
 - ①役職員の他機関への参画
 - ②民生委員・児童委員活動との協働

2. 企画・広報事業

- (1)広報紙「社協やまきた」の発行(年6回)
- (2)ホームページの活用・充実
- (3)社会福祉大会の開催

(3) **社協やまきた** 第367号

3. ボランティア活動事業

- (1)ボランティアの発掘と登録の推進
- (2)ボランティア活動保険の加入促進
- (3)ボランティア団体活動補助金の適切な 交付(5グループ)
- (4)手話講座の開催
- (5)災害ボランティアセンター運営体制の整備
 - ①災害ボランティアセンター運営町民スタッフ養成講座の開催
 - ②災害ボランティアセンター研修会等の広域的な連携

4. 地域福祉推進事業

- (1)高齢者等の生きがい事業の実施
 - ①いきいきサロンの実施(月1回、第4火曜日)
 - ②二コ二コ健康体操(火曜日コース・水曜日コースともに月2回)
- (2)小地域サロン活動への支援
- (3)レスパイトサービス事業の実施
- (4)地区社協活動の支援
 - ①地区社協活動を支援するための助成金交付(8地区社協)
 - ②地区社協活動の広報
- (5)福祉団体への助成金交付(4団体)
- (6)福祉団体活動の活性化を促す協働事業の実施
 - ①世代間交流事業の実施(老人クラブ連合会と子ども)
 - ②ともしびショップ[さくら]の支援
 - ③やまぶき学級の開催

(7)福祉教育の推進

- ①福祉体験学習の実施
 - ・高齢者施設での体験学習
 - ・ボランティアによる講座
- ②認知症サポーター養成講座の開催
- (8)行事用器材貸出事業の実施

5. 相談援護事業

- (1)各分野の相談事業の実施
 - ①心配ごと相談(町助成事業:月1回、第1金曜日)
 - ②福祉と暮らしの相談窓口(社会福祉協議会)
 - ②介護相談(地域包括支援センター)
- (2)生活福祉資金貸付事業の実施(県社協受託事業)
- (3)緊急援護貸付事業の実施
- (4)成年後見相談事業の実施
 - ①あしがら成年後見センター(中核機関)との連携
- ※(5)法人後見事業の調査・研究

6. 共同募金配分金事業

- (1)共同募金運動の実施
- (2)共同募金配分金事業の実施

7. 居宅介護支援事業

- (1)紙おむつ・尿取りパット給付事業の実施
- (2)移送サービス事業の実施(町受託事業)
- (3)会食サービス事業の実施(町受託事業)
- (4)配食サービス事業の実施(町受託事業)
- (5)理容・美容サービス事業の実施
- (6)福祉車両貸出事業
- (7)買い物支援サービス事業の検討
- (8)福祉器材貸出事業の実施

車いす、ポータブルトイレなど

(9)見守りネットワーク事業の実施



~私たちは山北町社会福祉協議会を応援しています~

当事務所の特色 3つの柱

- ◇財産の管理、税金の相談
- ◇「成年後見」等のお手伝い
- ◇円満な相続及び相続対策のお手伝い



税理士法人 押田会計事務所

小田原事務所 〒250-0011 小田原市栄町1-11-16Mビル5F

TEL. 0465-20-1170

横 浜 事 務 所 〒220-0005 横浜市西区南幸2-19-4 折目ビル4F

TFL 045-313-1546

https://www.oshidakaikei-tms.or.jp

建築一式 有限 山﨑建設

住宅のことなら何でもご相談ください 新築・増築・リフォーム・外構

谷ヶ278 **TEL**77-2424 **FAX**77-2948

8. 善意銀行事業

- (1)金銭預託
 - ①一般寄付
 - ②指定寄付
- (2)物品寄付

9. 日常生活自立支援事業 (県社協受託事業)

- (1)福祉サービス利用援助
- (2)日常的金銭管理サービス
- (3)書類等預かりサービス

〇 収入内訳



令和7年度予算

(2)権利擁護業務(3)包括的・継続

(3)包括的・継続的ケアマネジメント業務

10. 地域包括支援センター事業

(町受託事業)

- ①町内ケアマネ会(12回/年開催)
- ②地域包括ケア会議(6回/年開催)
- ③行政会議(4回/年開催)

(1)総合相談支援業務

- ④ケアマネ連絡会(1回/年開催)
- (4)介護予防ケアマネジメント業務
- (5)認知症に関する取り組み
 - ①認知症サポーター養成講座
 - ②認知症サポーターステップアップ講座
 - ③認知症カフェ

(ひだまりカフェ:原則毎月第4金曜日開催)

④認知症初期集中支援チーム会議(2回/年開催)

(単位:円)

勘定科目	本年度予算額				
1. 会費収入	3,720,000				
2. 寄付金収入	100,000				
3. 経常経費補助金収入	24,406,000				
4. 受託金収入	42,464,000				
5. 貸付事業収入	300,000				
6. 事業収入	1,412,000				
7. 負担金収入	2,690,000				
8. 介護保険事業収入	7,138,000				
9. その他の収入	566,000				
10. 前期末支払資金残高(繰越金)	9,819,000				
収入合計	92,615,000				
Ĭ					

○ 支出内訳

事業区分	本年度予算額
1. 法人運営事業	36,584,000
2. 企画・広報事業	1,608,000
3. ボランティア活動事業	480,000
4. 地域福祉推進事業	5,082,000
5. 相談援護事業	640,000
6. 共同募金配分金事業	230,000
7. 居宅介護支援事業	10,159,000
8. 事務所等管理事業	2,620,000
9. 善意銀行事業	100,000
10. 日常生活自立支援事業	1,832,000
11. 地域包括支援センター事業	31,992,000
12. 法人本部収益事業	788,000
13. 予備費	500,000
支 出 合 計	92,615,000

~私たちは山北町社会福祉協議会を応援しています~

(単位:円)

水と緑の山づくり

Jforest 山北町森林組合

森林整備、設計、施業、障害木処理、刈り払い、 県産木材、茸関係、他 蜂の巣駆除

山林に関するご用命承ります 山北町山北2863 ☎75-3955 FAX 42-9905



��� 株式会社 FRPカジ

〈本社工場〉

<R&Dセンター>

·FRP製品製造

·技術相談 ·技術評価受託

·塗装工事 ·改修/補修工事

TEL:0465-75-2893

https://frpkaji.co.jp/



山北町地域包括・支援センター・角信

ささいなことでもかまいません。「あれ?」と思ったら… 社会福祉協議会 山北町地域包括支援セン

3月の

ボランティアさんから、TVを見ながらでもできる体操を教えていただき ました。

〈太ももの筋肉を鍛える体操〉

- ① 椅子に座り、片膝を伸ばして、10秒キープ
- ② 反対側も行う

〈膝のお皿のストレッチ〉

- ①膝のお皿の縁に両手の親指、または人差し指をあてるように置く。
- ② 指を使ってお皿を上下左右に向かって動かすように圧をかける。
- ③ 反対の足も同様に行う。
- ※太ももに力が入っていると動かしづらいた め、脚を伸ばしてリラックスしてください。
- 注)やりすぎはかえって怪我します。どうして も痛い時は無理せず整形外科へ。



シフォンケーキあんずジャム添えと 桜のお茶をいただきました。

次回のひだまりカフ

日 時:令和7年5月19日(月)

5月は曜日が違います!

14:00~15:30

内 容:南京玉すだれ

所:緑茶カフェ

茶ぁぼう(山北2767)

※駐車場5台。

対 象:町内在住の方

定 員:10名(先着順)



住み慣れた身近な地域で高齢者や障がい者をはじ め、地域住民みんなが助け合い安心して暮らせるよ

う、地域住民が主体となって交流や仲間づくりを通じて、閉じこもりや認知症の防止及び地域の人同士の親睦を深め ることを目的とした助成事業です。実施していただける団体は、お問い合わせください。

助成対象グループ

町内に居住する高齢者等が集まって上記の目的を達成する活動を行うグル-であり、原則として月1回以上の活動を定期的に開催するグループとする。

事 業 実 施 場 所

事業を実施する場所を、原則として地域の施設を利用する。

成金の

小地域サロン1回に月2,000円を助成する。ただし、1グル-プあたり年額30,000円を限度とする。

付 申 助成金の交付を受けようとするグループは、申請書等3様式に記入 し社会福祉協議会に申請する。

お問い合わせ | 山北町地域包括支援センター ☎0465-75-1941(担当:田邉)

~私たちは川北町社会福祉協議会を応援しています~

「天然温泉」を楽しめる介護施設です

- ●居宅介護支援事業
- ●短期入所生活介護事業
- 通所介護事業
- ●認知症対応型共同生活介護事業
- ●介護老人福祉施設事業 ●介護付有料老人ホーム

- 社会福祉法人 静友会

バーデンライフ中川

山北町中川511 電話 78-3838

バーデンライフ山北

山北町山北202 電話 79-1112

バーデンライフ伊勢原

伊勢原市沼目3-13-33 電話0463-93-2231

【介護用品レンタル・販売・住宅改修】 信頼と安心をスピーディにお届けします



ショップ マハ

足柄上郡山北町山北1378 TEL 0465-79-0030



会食サービス

(お楽しみ会)

- ※参加前に健康状態の確認をお願いいたします。
- ※利用定員に若干の余裕がありますので、利用を希望される方は、 町社会福祉協議会までご連絡ください。



白飯、鯖味噌煮、煮物、 和え物、かき玉汁、

コーヒーゼリー



焼きうどん、鶏つくね焼き、 コールスローサラダ、 味噌汁、フルーツヨーグルト

献立作成中です。 次回をお楽しみに♪



献立作成中です。 次回をお楽しみに♪



場 | 山北町健康福祉センター 201・202会議室



いきいきサロンは、高齢者が誰でも自由に参加して自分自身の生き いしきいきサロンがいと楽しい仲間をみつける場として開催している月1回のサロンです。大切も思想しています。からおりにないます。からおりにないます。からおりにないます。からおりにないます。 です。送迎も実施しています。お気軽にご参加ください。

※参加前に健康状態の確認をお願いいたします。

をつくろう

時間午前10時~11時30分頃

サイズ 直径16cm

持ち物はさみ、目打ち、

木工用ボンド、 水分補給用の飲み物

参加費 1,100円

申込み 5月9日 (金) まで

時間午前10時~11時30分頃

サイズ A5サイズ

持ち物 目打ち (シールをはがす時

必要な方のみ)、 水分補給用の飲み物

参加費 1,070円

申込み 6月13日(金) まで

所 | 山北町健康福祉センター 201・202会議室

~私たちは山北町社会福祉協議会を応援しています~



電気工事·設計施工

㈱イケダ電気

山北町川西652-3

☎77-2415 FAX 77-2775

未経験からでも やる気のある方の挑戦を歓迎します

※自動車整備士資格の取得が可能です

(有)田中モータース 0465-77-2244



酒・たばこ・食品ミニスーパー 配達します!!



〒258-0113 山北町山北271-1

TELO465 (76)4111 Fax0465 (76)4110

社協やまきた (7)第367号

健康体操教品

※参加前に健康状態の確認をお願いいたします。 ※新規参加希望の方は、お問い合わせください。

	火曜日コース		水曜日	コース
5月	13⊟	27⊟	14日	28⊟
6月	3⊟	17日	4⊟	18⊟
7月	18	15⊟	2日	16⊟

開催時間 午前10時~

開催場所 山北町健康福祉センター

象 者 町内お住まいのおおむね65歳以上の方

師 石井 良子 先生

持 ち 物 運動のできる服装、下に敷くタオル、室内履き

皆さまが、「安心」「安全」にニコニコ健康体操に参加していただけるよう、ご協力をお願いします。

山北町社会福祉協議会(ともしびショップさくら)

(相談無料)(秘密厳句

ひとりであれこれ悩まず 何でもご相談ください。

(相談員は民生委員さんです。)

《相談日》

5月2日(金)

6月6日(金)

7月4日 (金)



時間午前10時~12時

場 所 山北町健康福祉センター相談室

※事前に予約することもできます。

事前に予約する場合は、平日の9時~17時 までに電話してください。

寸をお願いしま

社協では、町民の皆さまや法人事業所等からの寄付金、寄付物品を随時受け付けております。 皆さまのあたたかいお気持ちをお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

<寄付金について>

皆さまからお寄せいただいた寄付金は、社協の事業を 推進するうえで大きな支えとなっており、地域福祉の更 なる向上を目指し大切に活用させていただいております。

- ・寄付金の多少は問いません。
- ・社協への寄付金は、所得税や法人税、住民税などの 税制上の優遇措置を受けることができますので、必 要となる「寄付領収書」を発行いたします。

<寄付物品について>

寄付していただいた物品は、町内の高齢者施設や必 要とされる方などに活用していただいております。

なお、物品によってはお受けできない場合がありま すので、事前にご相談ください。

- ●お受けしている主なもの
 - ・未使用のタオル ・未開封の紙おむつ類
 - ・ 車いす (保証書や取扱説明書がある安全が保障できるもの)
 - ・ポータブルトイレ(新品のみ)

※かながわ西湘農業協同組合山北支店、山北郵便局、岸郵便局にご協力いただき 「善意の募金箱」も設置していますので、併せてご協力お願いいたします。

阜意の 寄託

次の方々より社協へ善意の寄託がありました。あたたかいおこころざしを ありがとうございました。(令和7年2月18日から4月14日まで) ※このコーナーは、ご同意いただいた方のみ掲載させていた だいております。(敬称略)

丹沢湖マラソン大会実行委員会

社会福祉へ 66.720円

匿名

社会福祉へ

850円

尾崎雅弘

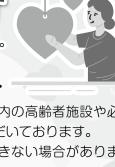
社会福祉へ 20.000円 真心込めた手作り介当

愛彩弁当

お弁当のまつざわ

日替り/幕の内/会席/各種弁当 山地町山北271-1

TEL & FAX: 75-2323





令和7年度

近年、全国各地でいろいろな災害が発生しています。山北町でも、いつ災害があるかもしれません。その 準備として、災害ボランティアの養成を行っていくため、本講座を開催します。

開催日時

令和7年8月19日(火) 13:30~16:00

会

町健康福祉センター2階 201・202会議室

内

「災害ボランティアセンターの活動」

(地域住民との関わり・町民スタッフの役割) 大井町社会福祉協議会 小川氏

「山北町社会福祉協議会で考えている 災害ボランティアの活動」

山北町社会福祉協議会 相原 事務局次長



→ 日程

13:30~13:40 あいさつ・説明

13:40~14:40 大井町社会福祉協議会 小川氏

> 14:40~14:50 休憩

14:50~15:20 山北町社会福祉協議会 相原 事務局次長

> 15:20~15:50 意見交換会

> > 15:50 閉会

し出しをしていま

器材を必要とする日の2ヶ月前の1日(例:7月 5日に器材を使用したい場合、5月1日)から申し 込みを受け付けます。

貸出器材 綿菓子機・かき氷機・ポップコーン

機・輪投げセット・ボッチャ・臼杵・

かまど・せいろ・なべ

貸出対象 山北町に住所を有する方、または山 北町で活動する団体で、行事用器材

を必要とする方

貸出料金無料

-ビス事業では、利用される方の車両(おでかけ号) 乗降時の介助や、病院内での誘導のお手伝い等をしていた だける、介助員を募集しています。

詳細は、お気軽にお問合せください。

勤務日

月曜日から金曜日で利用者の希望する日 (土・日、祝日、年末年始は除く)

勤務時間

7:30から18:00までの間で、利用者 の希望がある時間帯

山北中学校 福祉体験学習

2月26日(水)、山北中学校において3年生を対象に福祉体験学習を開催しました。

車椅子の体験や、点字の読み書き、手話の基本について、町ボランティア連絡協議会などのボランティアさん に教えていただきました。







